

- 臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のご願い -

国立国際医療センター 歯科・口腔外科では、顎変形症患者に対して施行した顎矯正手術関連有害事象に関する情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 顎変形症患者に施行した下顎枝矢状分割術の術中異常骨折に関する観察研究

[研究対象者]

顎変形症と診断されている方で、2011年1月1日から2024年12月31日の間に、国立国際医療センター歯科・口腔外科を受診された方（18歳以上の成人を対象とします）。

[利用する情報の項目と取得方法]

情報等：顎変形症診断の詳細、手術方法、術中有害事象（不慮の骨折、異常骨折）顎矯正手術施行後の予後について、血液検査値、画像所見、内科的合併症の有無、性別および患者年齢層など

取得方法：診療録や画像検査結果などから上記に該当する情報を収集します。

[利用の目的]

顎矯正手術中に生じた不慮の骨折の発症状況や予後を調査することで、顎変形症に対する最適な治療方法や術期管理方法を見出すことを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での情報の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する情報から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療センター 歯科・口腔外科 歯科口腔外科医師 島田泰如

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療センター 歯科・口腔外科 歯科口腔外科医師 島田泰如

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：月曜日～木曜日 9時～16時）

作成日： 2025年 5月 11日 第 1.5 版